

日本老年医学会東海支部主催「第 10 回研修医・専攻医のための老年医学入門セミナー」のお知らせ

日本老年医学会東海支部 研修医関連事業ワーキンググループ

皆さん、こんにちは。外来でも入院診療でも、その多くを占める高齢患者さんは医学的な治療はもちろんのこと、患者さんごとの機能に合わせた治療方針を考えねばならず、お困りのことが少なくないのではないのでしょうか。日本老年医学会東海支部では「研修医・専攻医のための老年医学入門セミナー」を開催します。今回は『高齢者のポリファーマシー』と題して、症例・ワークショップを通じてそのエッセンスを学べるセミナーを企画いたしました。

【症例】78 歳女性。1 年前より訪問診療が開始されたが、当初より抗精神病薬、睡眠薬を中心としたポリファーマシー状態（17 剤）であった。入院 1 か月前より食事中むせることが多くなった。たびたび発熱も繰り返すようになり、内服薬による覚醒度の低下、それにとまなう嚥下機能の低下を疑ったものの訪問診療の診療時間では満足にその評価や薬剤整理は難しい状況であった。

「ポリファーマシー」は救急外来や入院患者の日常診療でも遭遇することも多く、研修医・専攻医の皆さんは「調整も難しいのでひとまず継続」のような対応になることが多いと思います。しかしポリファーマシーは転倒、認知機能低下、ADL 低下などの高齢者の生活に大きく影響を与える可能性があり、高齢者診療でも重要なトピックの一つです。高齢者診療、また訪問診療・家庭医療に興味のある先生は是非ご参加ください。

【日時】令和 5 年 6 月 3 日（土） 10：30～12：00 終了予定

【対象】老年医学に興味のある初期研修医・専攻医・医学生など

※老年医学初学者の先生方を対象としますが、ご希望あればその他の先生方も定員の限りご参加いただけます。

【定員】20 名程度（定員を超える申し込みがあった場合には可能な限り増員できるよう配慮いたします）

【参加費】無料 【参加方法】今回は Web 開催いたします。下記 URL にお申し込みください。

【プログラム】

10：30-10：40	学習目標の共有	名古屋大学医学部附属病院老年内科 渡邊一久
10：40-11：00	講義『高齢者のポリファーマシー』	名古屋大学医学部附属病院老年内科 小宮 仁
11：00-11：30	オンラインワークショップ	
11：30-12：00	検討内容の共有・総合討論・質疑応答	

【研修会の申込み】下記 URL または QR コードまでお願いいたします

<https://forms.gle/x97jmgkSfTzDiCZS8>

【お問い合わせ先】名古屋大学医学部附属病院老年内科 渡邊一久

kazwata@med.nagoya-u.ac.jp

